

海況速報

平成9年度 第1号(通算 No.55)
平成9年5月16日
北海道立水産試験場

内容についての問い合わせは

中央水試海洋部 0135-23-4020

4月上旬～4月下旬の海況

【日本海海域】

津軽海峡西方から本道西岸沖を北上する対馬暖流の流量は、前年10月以降、今回まで依然として少ないまま推移しています。

津軽海峡西方には、前回(2月期)同様に海峡に接するように暖水渦(中心:200m層水温 3°C 以上)が存在しています。また、岩内湾沖に暖水渦(中心:200m層水温 3°C 以上)が発生したようです。

水温について見ると、積丹半島以北の海域では各層とも、累年平均(*1)に比べ、 $-2\sim 0^{\circ}\text{C}$ の範囲内に入るところが多くなっています。北緯 $42^{\circ}30'$ 線では、累年平均に比べ、本道岸側では $-2\sim -0.5^{\circ}\text{C}$ 、沖側では $0\sim 0.5^{\circ}\text{C}$ の範囲内に入るところが多くなっています。北緯 $41^{\circ}30'$ 線では、累年平均に比べ、表面は $-2\sim 0^{\circ}\text{C}$ の範囲内になっていますが、50m層以深では、東経 $138^{\circ}50'$ を境に、本道沿岸側では $-4\sim -2^{\circ}\text{C}$ 、沖合側では $-1\sim 1^{\circ}\text{C}$ の範囲内に入るところが多くなっています。

余市における3月中旬から5月上旬までの沿岸水温(旬平均)は平年値に比べ、 $-0.7\sim -1.9^{\circ}\text{C}$ の範囲にあり、「やや低い」から「かなり低い」範囲内にあります。

【道東太平洋海域】

襟裳岬南南東はるか沖合に、西北西-東南東方向に延びた形をした大きな暖水塊(中心:200m層水温 8°C 以上)が入り込み、その影響は襟裳岬近くまでおよんでいます。そのため、この場合ではたとえば50m層水温で 0°C 以下の、道東沿岸を流れる沿岸親潮(*2)の一部は、襟裳岬から南東方向に向かって暖水塊の北側の縁を流れる流路を取っています。

水温について見ると、道東沖の親潮水域内全体では累年平均に比べ $-1\sim 1^{\circ}\text{C}$ の範囲内にあるところが多く、累年平均並となっています。しかし、沿岸親潮の50m層の低水温部分だけを見ると、累年平均に比べ、 $-1.4\sim -0.6^{\circ}\text{C}$ となっていて、「非常に低い」状態にあります。

【道南太平洋海域】

恵山岬以北の海域では50m層以浅で水温が 5°C 以下のところが多く、道東から回ってくる親潮の影響を強く受けています。東経 $141^{\circ}20'$ 線についてみると、100m層以深では前回(2月期)よりも昇温し、恵山岬以北では 5°C 以下のところは白老沖沿岸部の200m層だけになっており、津軽暖流の影響が強くなっているようです。

水温について見ると、累年平均に比べ、200m層では全域で0～3℃となっていますが、100m層以浅では、恵山岬以南の海域で0～2℃、恵山岬より北の海域で-1～2℃となっています。津軽暖流が最高水温を示している下北半島沿岸部では、水温がほぼ累年平均並となっています。

【オホーツク海海域】

表面水温2℃以上の海域に着目すると、前年同期（4月）では宗谷海峡から東経142度40分まででしたが、今回は途中途切れながらも網走湾まで続いています。また、表面水温3℃以上の海域は、宗谷海峡から東経142度30分までですが、50m層ではサロマ湖沖まで達していて、宗谷暖流が潜流となって流れていることがわかります。前年同期では、宗谷暖流の潜流は100m層では見られましたが50m層では見られませんでした。

水温について見ると、累年平均に比べ、全体的に-1～1℃の範囲内に入るところが多くなっていますが、網走湾沖沿岸部の50m・100m層では、沖合から冷水が張り出しているために、-2.5℃となっています。

	資 料	〔観測期間〕
青森水試（東奥丸）	平成9年4月4日～同4月5日	（東北日本海海域）
稚内・網走水試（北洋丸）	平成9年4月9日～同4月11日	（道北日本海海域）
稚内・網走水試（北洋丸）	平成9年4月14日～同4月16日	（オホーツク海海域）
釧路水試（北辰丸）	平成9年4月15日～同4月22日	（道東太平洋海域）
函館水試（金星丸）	平成9年4月14日～同4月15日	（道南太平洋海域）
中央水試（おやしお丸）	平成9年4月14日～同4月17日	（道西日本海海域）

*1: 平成元(1990)年～平成7(1996)年までの平均値を使用しました。

*2: オホーツク海の流水の融氷水を含む親潮として特に沿岸親潮という名前が付けられています。

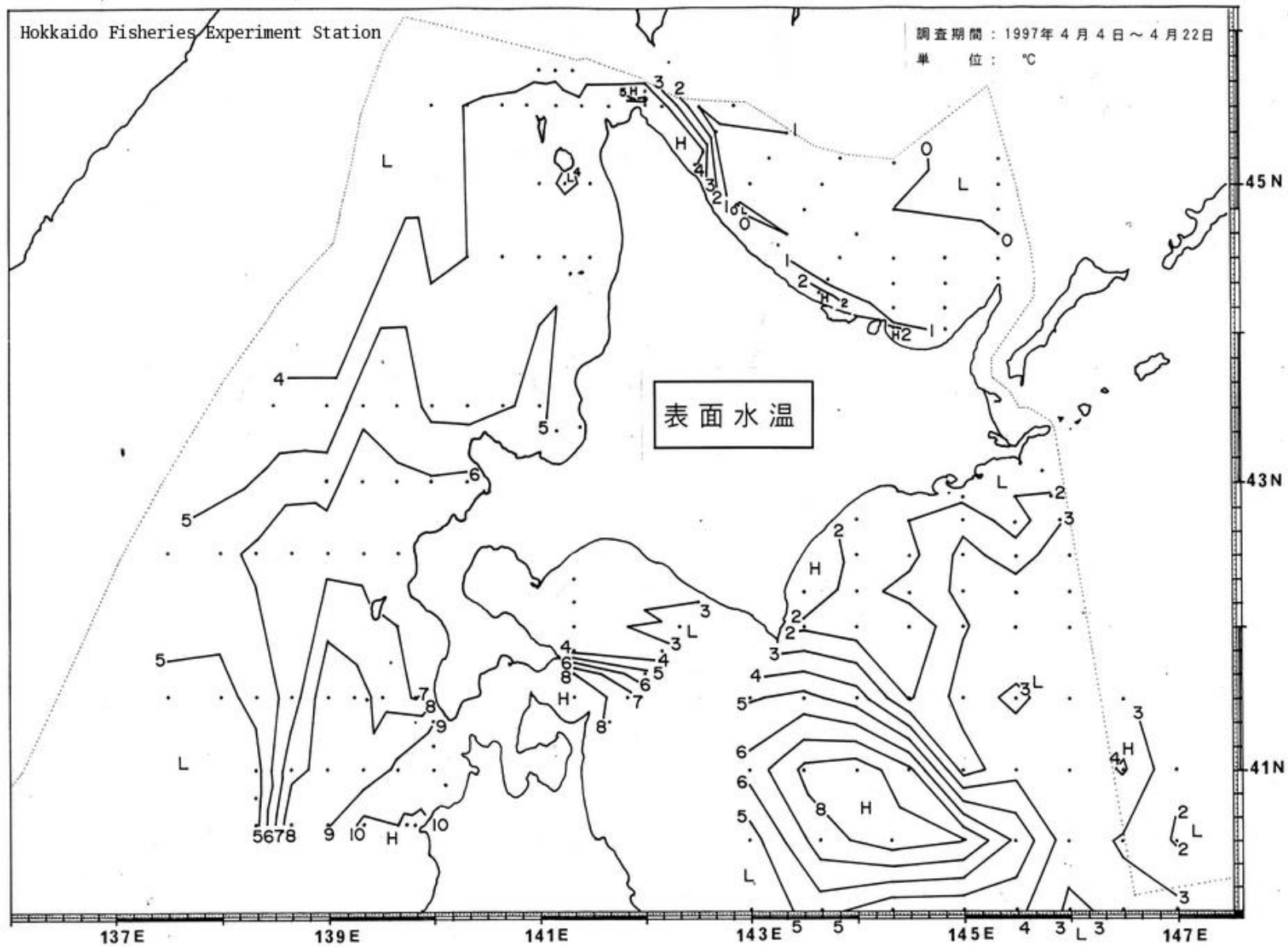
（中央水試 海洋部）

Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1997年4月4日～4月22日

単位：℃

表面水温

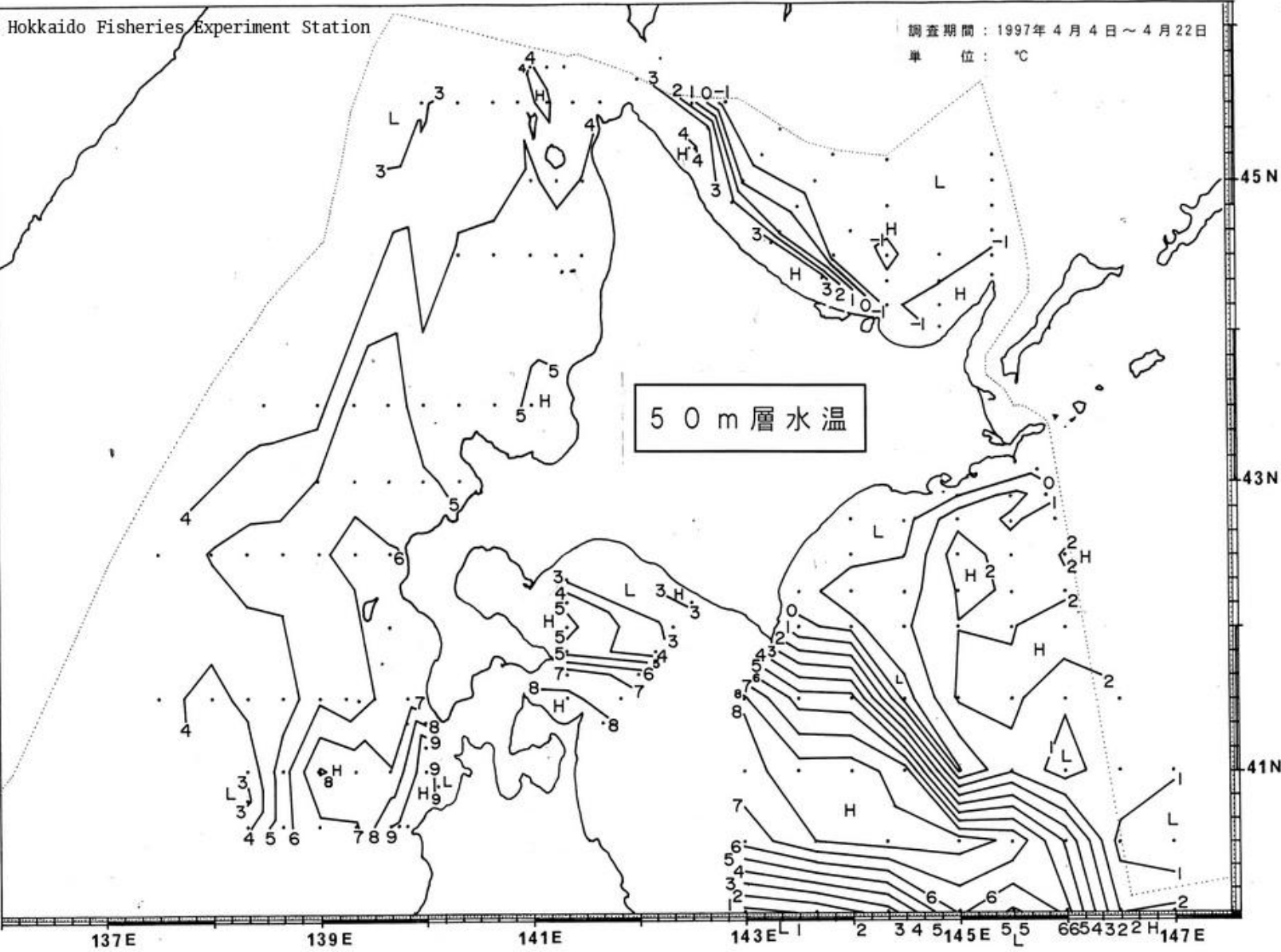


Hokkaido Fisheries Experiment Station

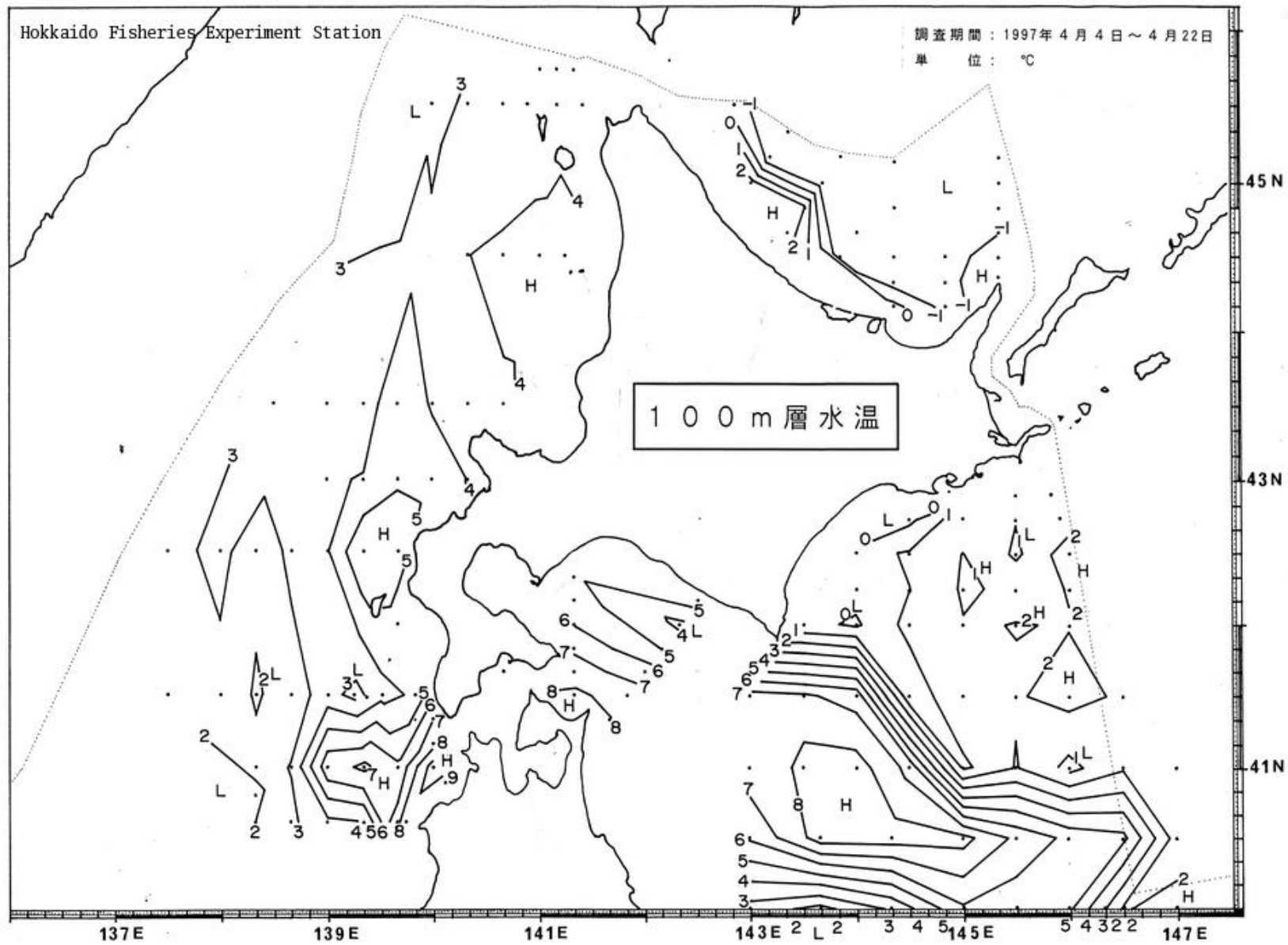
調査期間：1997年4月4日～4月22日

単位：℃

50 m 層水温



100m層水温



200m層水温

